

“心を踊る”

菊の会は古典舞踊の研鑽に励み、明日の新しい民族芸能の創造に情熱を燃やしています。



《発行》
舞踊集団 菊の会
代表 畑道代

〒151 東京都渋谷区初台1-45-6
電話 03 (320) 6001 (代表)

迎春

ことしもよろしく お願い申し上げます

— 代表、畑道代 —



新年明けましておめでとうございます。

良いお正月をお迎える事とお慶び申し上げます。

菊の会創立十八周年を、晴れやかに迎える事が出来ましたことは、偏にここまでお引立て下さいました皆様方のお蔭と心から御礼申し上げます。誠に有難うございます。

これまでは無我夢中で走り続けて来た私共菊の会でございます。しかし、ことしはもう一度じっくり将来を見すえて、一人々々が人間性を磨き、芸を深める事に的をしばって確かなものを築いてゆく一年でありたいと思っ

ております。

もちろん、一方、活動においては、これまで同様にひたすら走り続けて、参りたいと思っております。

とにかく、ようやく物心がついて参った様な菊の会でございます。これからも舞踊とおして、日本文化の継承、発展の為に微力ながら精一杯頑張りたいと思っております。

どうぞ、今後共御指導、御鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

舞台上で甦る ふるさとの鼓動



たゆみなき 年輪を祝って

文化庁主任文化財調査官
高橋秀雄

我が家の猫の額ほどの庭に一本の桜の木がある。四十年ほど前に苗木を買ってきて植えたものであるが、いまでは二階の窓からも見えるまでの大木に育ち、毎春、美しい八重の花をたわやかに咲かせて私の目を楽ませている。

風雪に耐え、大地の鼓動の響きにも耳を澄ませながら年輪を刻んできたこの桜の木を眺めながら、いま十七年の歩みを続けてなお美しい舞台の華を咲かせようと真摯に努めている舞踊集団「菊の会」の年輪にゆくりなくも想いが走る。

尾上菊乃里として日本舞踊の世界で活躍していた一人の女性が、日本のふるさ

日本舞踊の持つ美しい技法を大切にしながらも、日本の各地に古くから伝えられてきているふるさとの芸能の中に潜んでいるエネルギーを汲み上げたその舞台は、いわば美しい伝統の甦りであり、年とともにその声価を高めた。それは単に国内だけにどまることなく、たびたびの海外公演でもその評価を得ている。

そして……いま十七年の年輪を数えた「菊の会」は、我が家の庭の桜のようにさらに美しい花を咲かせるべく胎動している。

……咲け輝け「菊の会」!!



オペラハウスの見える場所から記念撮影する一行

友の会の一行31名が昨年10月末、初めての海外ツアーに出かけました。行き先はオーストラリアとマレーシアで、7泊8日の旅行でした。

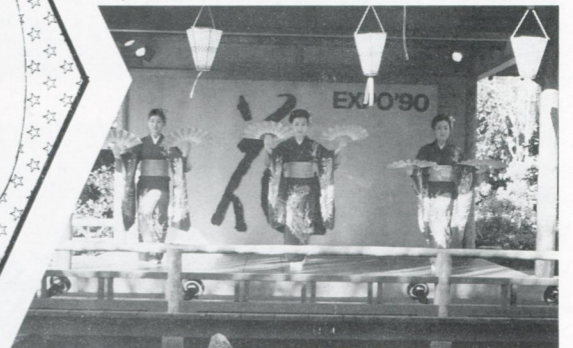
オーストラリアのレジヤー博エキスポ'88の閉会式に、菊の会の公演メンバーが3回目の出演をしました。この公演を現地へ行って応援しよう、そして、畑代表と共に感動的な公演をしたマレーシアにも行ってみたい、という趣旨で、ツアーが計画されました。

万博会場のオーストラリアのプリズベーンは、春から初夏にかけての穏やかな暖かい気候で、エキゾチックな薄紫のジャカラ

友の会 初めての海外ツアー 国際レジヤー博等参加 オーストラリアへ

メンバーが一杯公演しているのを見て、菊の会がいかに日本文化を代表する大切な役割を担っているのかを一行は肌身で痛感することができました。

ゴールドコーストでは、コアラやカンガルーと一緒に楽しいひとときをすごし、次の目的地マレーシアのクアラルンプールへと移動しました。一行は昨年2月に菊の会のメンバーと共演したKBN(マレーシア国立民族舞踊団)の会館を訪れ、思いがけない盛大な歓迎を受けました。KBNの舞踊団と一行は一緒に唄い踊り、涙と笑いの楽しい感動の文化交流の時間をすごしました。



日本館の庭園の舞台上で踊る公演メンバー

今若者に人気ある 蔵の町 喜多方市で 「ふるさと囃子」公演

菊の会ではこれまでに、全国各地の文化ホールや市民会館等において主催される文化行事や自主事業等に数多く出演し、好評を博して参りました。

その一つとして昨年10月15日に行われた福島県喜多方プラザ文化センターにおける「敬老の集い」で、菊の会が十八番演目「ふるさと囃子」を畑代表はじめ一行20名で公演しました。



式が終って微笑む二人

喜多方市は、蔵の町として有名ですが、今回菊の会の公演は2回目です。

当日は喜多方市長も御出席になり、市の発展に力をつくしてこられた大勢の先輩の方々と一緒に菊の会の公演を心ゆくまで観賞されました。

♡オメデトウ!!

長谷川 誠君 が結婚
中西 敏恵さん

若獅子グループの長谷川誠君と、天舞グループの中西敏恵さんが、昨年12月3日に結婚しました。二人は、菊の会の発足当時から畑代表のもとで一緒に薫陶をうけてきましたが、このたびめでたく結ばれたものです。

友の会会員募集

「友の会」は、菊の会の幅広い活動を理解し、その活動を支援している後援会です。明日の日本の民族舞踊を創造し、海外諸国との文化交流などに活躍する菊の会を、日本人の財産として大きく育てるために、皆さんの御支援をお願いします。

会費は年間一口一万円です。(法人は五万円)詳しくは、菊の会事務局へ。

<p>手造り 趣味の店</p> <p>Paris Daisy デイジィ</p> <p>渡辺澄江</p> <p>東京都大田区中央1-8-7 〒143 TEL (777) 4400</p>	<p>有限会社</p> <h2>創 建</h2> <p>江東区大島2-7-13 ☎ 03-682-8381</p>	<h3>心強いパートナー</h3> <p>流通システム企画 ○ルートセールシステム ○日配チルド生鮮 ○物流センターシステム ○受発注システム</p> <p>首都圏卸部門 ○アイスクリーム ○日配・生鮮・飲料</p> <p>東京食品販売株式会社 〒206 東京都稲城市坂浜956 TEL (0423) 31-1200</p>
--	---	--



葛飾教室の「竹田の子守唄」

来年の「花博」にひと役

来る一九九〇年、大阪で開催予定の「国際花と緑の博覧会」のテーマ曲「フラワー&グリーン」の振付を畑代表が教室発表会でのフィナーレ

黒澤監督が次の映画制作を開始

【写真は黒澤フィルムスタジオで】



日本が世界に誇る映画監督黒澤明の新作「こんな夢を見た(仮題)」が、アメリカの全面的資本により目下制作準備がたけなわです。この映画は9つの夢の話から構成され、幻想的な美の世界や、物質文明への憤りなどが描かれています。この中のいくつかの挿話には、ファンタジックな、或いは土俗的な舞踊の場面があり、振付を畑代表が担当しています。封切は1989年12月のクリスマス頃米国で初封切の予定です。

第14回 教室発表会

子供たちの活躍めだつ

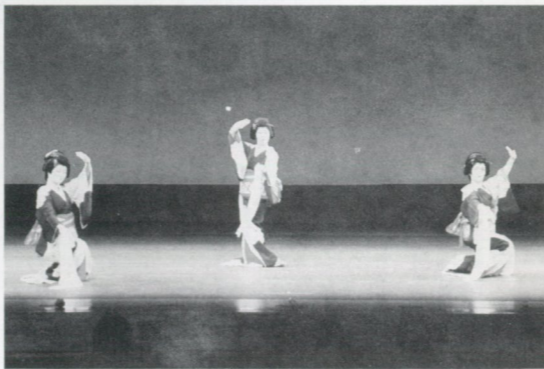
○……昨年の11月20日(日)、江戸川区総合文化センター大ホールで、教室発表会が開かれました。上福岡の男性教室や五つの子供教室を含めて、現在菊の会の教室は19です。この日のプログラムには53曲が並びました。

○……年に一度の発表会も回を重ねて14回目を迎え、初舞台の方もベテランの方も、それぞれに日頃の成果を思う存分披露しました。今回は第一部が(俗曲集)、第二部は(民謡集)でした。照明、音響、大道具などの見事なコントラストと素晴らしい構成振付によって、出演者の演技が一段と映え、「おさらば」というより素敵なショーを見せていただいた」という声が多く聞かれました。

○……今回特にめだつたのは子ども達の活躍です。3才から高校生まで、大勢の未来っ子がイキイキと舞台上で舞っていました。子ども達の演目は12曲もあり、昨年よりかなりふえました。菊の会の明日を担う、これらの若々しい力強い姿に客席からも惜しみない拍手が送られました。

○……上福岡の男性教室は独立し、発表会から今回初参加でしたが、若さと力強さが溢れた踊りが目をひきました。何ともほほえましかったのは、祝賀の詞を舞った中川川夫妻です。二人だけというのは一組でしたが、何と山本、栗林、内藤、中川、山沢、田中の六組が夫婦共々にこの日踊りました。その他、親子一緒に組は数えきれません。家族ぐるみの誠になやかな教室発表会でした。

○……フィナーレは畑代表が振り付けた「フラワー&グリーン」を客席いっぱいには踊りました。本年は第15回という大きな節目に当たりますので、会場も新たに盛大に行ないたいと、各教室が今から心まらしているようです。



東村山教室の「山中節」

江戸川子供教室が発足

昨年の10月5日畑代表を迎えて、江戸川子供教室が発足しました。【写真は発会式】

これで、東村山、鹿島、上福岡、八王子と共に菊の会の子供教室は五つになりました。

五つの教室に通っている子供の数は現在73人です。子供達のハツラツとした姿は、21世紀に向けて飛翔する姿そのものと言えます。



若々しく古典の勉強会

第二回「幸舞の道」

第2回「幸舞の道」が、昨年10月23日調布グリーンホールで開かれました。この幸舞の道というのは、菊の会の若手公演メンバーによる古典舞踊の勉強会です。

今回は男性の若獅子グループ6人、女性の先輩格天舞グループ10人とひまわりグループ13人が出演しました。

それに、ベテランの指導員の先生方12人が花を添え、舞台を引き立てました。実践女子大学文学部教授の三隅治雄先生は「畑先生の指導で何より敬服するのは、古典の基本を、じつに厳しく、きつくりと教えこむこと」であると語っています。この日の発表会は、高評価を

半年間の厳しい稽古の成果披露

した。若い人達がそれに応えて一生懸命稽古に励み、この日、晴れの舞台を迎えました。



清元「神田祭」



清元「津山の月」の一場面

天舞「ひまわり」による長唄「菊」

ファミリー喫茶

きゃろっと

〒132 東京都江戸川区松島4-20-11
TEL 03-652-0491

御注文の際は、お電話いただければ尚、配達運賃は着払いにて承ります。

「手造り蒟蒻屋」**井上食品**

東京都西多摩郡檜原村人里1800
TEL 0425-98-6068
FAX 0425-98-6854

調布教室ごあんない

気軽に楽しめる民謡から古典まで幅広く稽古する教室です。年齢・性別不問。初心者歓迎致します。

連絡先 責任者 半田 久代
担当講師 宮沢 エマ

TEL 0424 (83) 8 8 7 4
毎週火曜日 PM6:30~9:00

〒134 東京都江戸川区中葛西3-11-20

山本小児クリニック
☎03(688)8600

平日 AM9:00~12:00 PM2:30~6:00
土曜日 AM9:00~12:00 PM1:30~3:00
(受付終了は各終了時の15分前)

火曜日 午後 乳児検診(2:00~4:00予約制)・一般外来
第三木曜日 午後
金曜日 午後 アレルギー外来・一般外来
休診日 日曜・祝祭日・水曜午後

《診療時間》

クロスカットガイド つぶゲージ

▶基礎目カッターガイド ▶塗料用精密器機のことならご相談ください

株中央精密器機

東京都葛飾区高砂5-52-5 ☎03-657-0033
☎03-658-2655
FAX.03-657-0033

大きな温室で最適な花をいろいろ
つくり、育てて、安く販売しています。

和光園

代表者 早船時良

東京都中野区鷺宮6-28-23
電話 03(999)1568番

※各種プレゼントやお見舞いにもどうぞ